

楽天証券、「2025年 オリコン顧客満足度®ランキング ネット証券」 4度目の総合1位を受賞！

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、株式会社 oricon ME が本日発表した「2025年 オリコン顧客満足度®ランキング ネット証券」において、4度目の総合1位を受賞したことをお知らせします。

「オリコン顧客満足度®ランキング」のネット証券ランキングは、株式会社 oricon ME が2006年に開始したもので、実際に証券会社で投資・資産形成をされているお客様を対象にアンケート調査を実施し、9項目の集計・評価がおこなわれます。

このたびの調査において、楽天証券は「口座開設・特典」、「取引のしやすさ」、「分析ツール」、「資産管理」、「情報提供」の5項目でトップの評価を受賞したほか、特に、ネットを使った投資を始めて12ヶ月以内の人を対象とする「レベル別」の「初心者」部門や、主な利用形態がスマホサイト、もしくはスマホアプリの人を対象とする「利用形態別」の「スマホサイト」と「スマホアプリ」の両部門などでもトップの評価を受賞し、総合評価で4度目の1位を受賞することができました。



楽天証券は、「お客様本位の業務運営」に基づき、あらゆるお客様にご満足いただくため、常に安全性を重視した最新のサービスを、より簡単に低コストで利用できる環境を提供するべく取り組んでいます。特に近年は、投資初心者からトレーダー層の方まで、あらゆるお客様にご満足いただくことを目指し、ロボアドバイザーや「楽天エコシステム（経済圏）」を活用した各種サービス、オウンドメディア「トウシル」をはじめとする多様な情報の提供などに努めています。

2024年は、現在の投資信託積立状況を分析し次の1本をおすすめするロボアドバイザー「かんたん積立診断」や、業界で唯一※、国内株式「かぶミニ®（単元未満株取引）」の指値注文機能の追加、米国株式で金利収入が得られる「米国貸株サービス」など、どなたでも資産づくり・運用がしやすい商品・サービスを拡充しました。また、楽天証券の全対象商品・楽天銀行預金残高・「楽天ポイント」の全資産管理から投資信託の取引などが1つのアプリでおこなえるスマートフォン向け資産づくりアプリ「iGrow™」や、スマートフォンで直感的な国内株式の注文ができる「らくらく注文」など、いつでも・どこでもお客様のライフスタイルにあわせて資産づくりができる環境を整えました。さらに、大学生や親子などお客様需要にあわせた「資産づくりカレッジ™」の開催など、資産づくりをはじめただけでなく、つづけるために、疑問を解決する機会をオンライン・オフラインで提供しました。

今回の受賞は、多くのお客様にこれまでの取り組みをご評価いただいた結果と考えております。楽天証券は、今回の評価に満足することなく、引き続きお客様のご要望の実現と投資・資産づくり生活のサポートを目指し、質の高いサービスを提供していくとともに、「資産づくりの伴走者」として、お客様の Financial Well-Being を最大化するべく、これから資産形成を始める投資初心者の方からアクティブトレーダーの方まで、幅広いお客様のニーズにお応えできるサービス拡充に尽力し、「永く付き合いたい証券会社」として選んでいただけるよう努めてまいります。

■楽天証券「お客様本位の業務運営」について

<https://www.rakuten-sec.co.jp/web/company/fiduciary/>

■「2025年 オリコン顧客満足度®ランキング ネット証券」調査について

株式会社 oricon ME が本日発表したプレスリリースはこちらをご覧ください。

「2025年 オリコン顧客満足度®ランキング ネット証券」

<https://life.oricon.co.jp/information/792/>

調査概要：2025年 オリコン顧客満足度®調査 ネット証券

調査主体：株式会社 oricon ME

調査方法：インターネット調査

サンプル数：14,674人

規定人数：100人以上

調査企業数：26社

定義：投資商品を取り扱っており、以下いずれかの条件を満たしている証券会社

- 1) ウェブ経由での投資や取引を中心とするネット証券
- 2) ネット証券以外の証券会社が提供するウェブ取引サービス
- 3) 金融庁の認可を受けているサービス

調査期間：2024年9月4日～同年9月13日、2023年10月2日～同年10月16日、
2022年8月12日～同年8月22日

調査対象者：【性別】指定なし、【年齢】18～84歳、【地域】全国

条件：証券会社で現在投資商品を運用しており、以下すべての条件を満たす人

- 1) インターネット経由でおこなっている人
- 2) 過去3年に年1回以上取引をした人
- 3) 主に、国内株式、外国株式、投資信託、債券、先物・オプションのいずれかの投資商品を取引している人。ただし、運用商品数は問わない

※：主要ネット証券（口座数上位5社：auカブコム証券、SBI証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券（五十音順））で比較（2025年1月6日、楽天証券調べ）

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ウェブサイト](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会